



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年7月5日 第25号

発行者：校長 伊藤 俊

－互高美術展－ ～もうすぐ西翔祭～

今週はいよいよ西翔祭ですが、平成29年7月1日(土)2日(日)ナリサワギャラリーで互高美術展が開催され、本校美術部26名の作品が展示されました。どれも素晴らしい力作でした。以下に、〇お客様からの感想を紹介します。



優秀賞 「愉悦」
3年1組 伊藤 愛奈さん

〇淡いけどハッキリ目を引く絵だと思います。色彩とモノクロのギャップがすごいです。よく見ると人の目があるのには驚きました。

〇不思議な楽しさで、階段を昇っていきたい気がします。

〇細かい模様がすごく綺麗です。不思議な世界感がいいです。



佳作・会員奨励賞 「聴き流す」
2年3組 佐々木 美優さん

〇服のシワや水滴の感じがいいと思いました。落ち着いた色で全体が表されていて雰囲気がいいと思いました。涼しさも感じました。

〇綺麗な絵だと目にとまりました。色使いもすごく綺麗で目が離せませんでした。コメントを見て想像力の豊富方だと感動しました。

－国際理解講演会－ ～見て見ぬふりしない勇気～



〈菅野芳春さんの講演〉

平成29年7月4日(火)1年生を対象に本校講堂で第1回国際理解講演会が開催されました。講師の先生は、一般社団法人ワタママスマイル代表の菅野芳春さん。2・3年生はタイトル「見て見ぬふりをしない」を見てピンときたと思います。そうです、今年1月に講演をいただいた、菅野さんです。西高生から高い評価がありまして、1年生にも講演をお願いしました。菅野さんはJICAの青年海外協力隊員(理数科教師)として2年3ヶ月間アフリカのガーナで活躍されました。その時の体験から、「食事」「学校」「授業」「医療」そんなあたりまえのことがどれだけ大切か。「努力することを見せるのは恥ずかしくない」「データの数字より皆さんには可能性がある」「見て見ぬふりをしないこと」といった心に響くメッセージでした。

－みやぎ学力状況調査－ ～スマホは悪影響～

平成29年7月5日(水)みやぎ学力状況調査が実施されました。この調査は公立(県立・仙台市立・石巻市立)高等学校計75校1年生・2年生それぞれ約14,800人ずつを対象に行われるもので、1・2年生共通に学習・生活状況、震災後の心身の健康状況及び「志教育」等に係る質問紙調査と2年生を対象に国語、数学、英語の3教科・高校1年次に学習した内容の基礎・基本と思考力・応用力を問う問題からなるものです。昨日、遊楽館大ホールで行われた「石巻地区学校警察連絡協議会総会」でも話題となっていたのが「携帯・スマートフォン」の使用過多についてです。昨年度のみやぎ学力状況調査のスマホにかかる全体的な傾向と対策について以下にまとめます。注意してください。

〈ネット依存的な傾向が、家庭生活や学習活動に影響〉

◎ 1年生、2年生とも、家庭学習をする上での悩みとして、「集中できない」と回答した生徒の割合は約3割、「計画が長続きしない」と合わせると4割超。

◎ そのうち、平日に、家庭で最も時間をかけていることが、スマートフォンや携帯電話での通話やメール、ゲームやインターネットと回答した生徒が約半数を占める。

特にスマートフォンや携帯を用いたゲームやインターネット、動画サイトの視聴は急増している。

◎ ネット依存的な傾向が、家庭生活や学習活動に影響を及ぼしており、家庭とも連携した対策が必要。

〈スマホは、勉強の効果を打ち消す！？〉

◎ 同じ学習時間の場合、スマートフォンや携帯電話の使用時間が長くなるほど正答率は低減しており、使用時間が学習効果に影響を与えていることがわかる。

◎ また、「学習時間」によらず、スマートフォン等の使用時間が、1時間を超えると正答率が低下している。

◎ 学習時間と正答率の間には相関がみられるが、学習時間を確保していても、スマートフォン等の使用時間が長いとその効果が大きく減少する。学習に集中して取り組むことが大切である。